



報道発表

2021年6月22日

(株) ペルセウスプロテオミクス上場のお知らせ

京都大学イノベーションキャピタル株式会社(本社:京都市左京区、代表取締役:楠美公、以下「京都 iCAP」)の投資先である株式会社ペルセウスプロテオミクスは本日、東京証券取引所マザーズ市場に新規上場しました。ペルセウスプロテオミクスの上場は、京都 iCAP が運営する「イノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合」における初めての上場案件です。

ペルセウスプロテオミクスは抗体医薬の開発を主力事業とする創薬ベンチャーです。同社は京都大学との共同研究により特許を共同出願しており、京都大学大学院生命科学研究科の石川冬木教授は同社の科学アドバイザーを務めています。

ペルセウスプロテオミクスの開発パイプラインとしては、抗 GPC3 抗体である PPMX-T001、抗カドヘリン抗体である PPMX-T002 が共にフェーズ 2 段階に達しています。また、トランスフェリンを標的とするユニークな抗体である PPMX-T003 は難病の真性多血症を対象として開発が進んでおり、現在はフェーズ 1 を実施中です。

株式会社ペルセウスプロテオミクス 概要

設立	2001年2月
事業内容	抗体医薬の開発、抗体を活用した新規診断方法の開発
本社所在地	東京都目黒区
代表取締役	横川拓哉



○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。当社は現在、総額 160 億円の「イノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合」（以下 KYOTO-iCAP1 号ファンド、2016 年 1 月設立）と総額 180 億円の「イノベーション京都 2021 投資事業有限責任組合」（以下 KYOTO-iCAP2 号ファンド、2021 年 1 月設立）を運営しています。KYOTO-iCAP1 号ファンドの満期は最長 20 年、KYOTO-iCAP2 号ファンドの満期は最長 17 年に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、KYOTO-iCAP2 号ファンドでは、一部資金を京都大学以外の国立大学発ベンチャーに投資することとしています。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
事業企画部長（広報担当） 河野修己
TEL：075-753-7588 FAX：075-753-7592
E-mail：info@kyoto-unicap.co.jp